

保護者の皆様

長久手市立南小学校長 村上 圭三

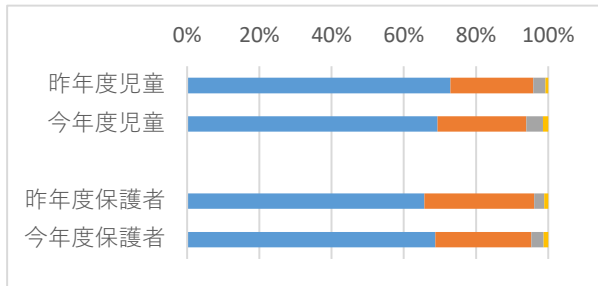
学校評価アンケート集計結果について

過日ご協力いただきました「学校評価アンケート」の結果についてお知らせします。この結果を参考に、令和4年度の教育活動の改善に努めてまいります。教育活動の推進に当たっては、家庭・地域との連携が不可欠です。今後とも、皆様方のご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。（子ども達は今年度整備されたiPadを使用し、アンケートに回答しました。）

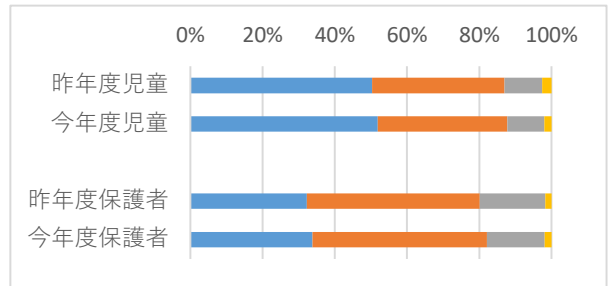


※（ ）は児童への質問です。
 ※⑭～⑯は今年度からの質問です。

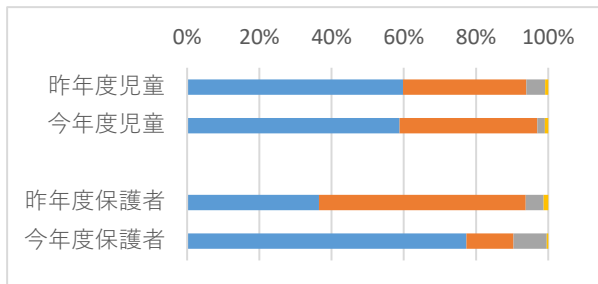
①楽しく学校生活を送っている



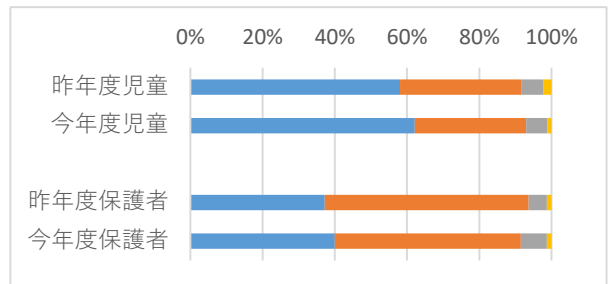
②「おはよう」「こんにちは」などの挨拶ができる



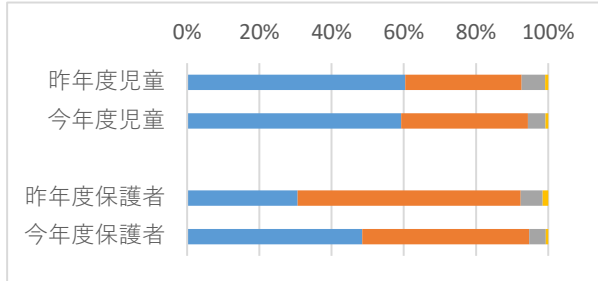
③きまりや約束をきちんと守り、規律ある生活をしている（児童：きまりを守って生活している）



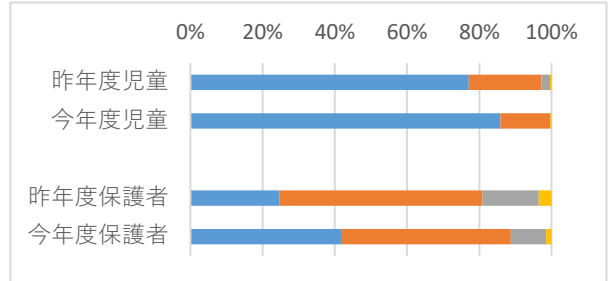
④児童は落ち着いて学習することができている（児童：授業は落ち着いて学習している）



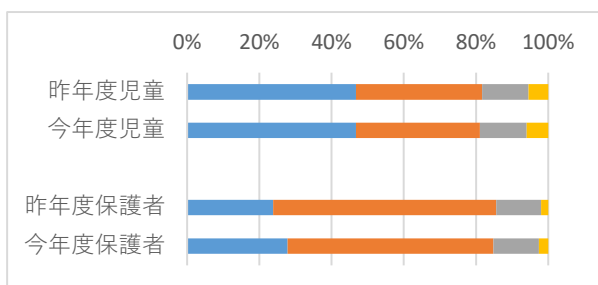
⑤学校は、施設・設備の充実に取り組み、環境の美化や整備に努めている（児童：学校の中は整頓されていて安全である）



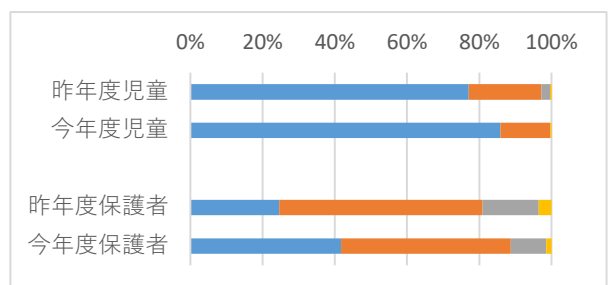
⑥学校は、感染症予防や災害、不審者等の対策や訓練、安全指導に努めている（児童：避難訓練に真剣に取り組んでいる）※「感染症」は今年度からです



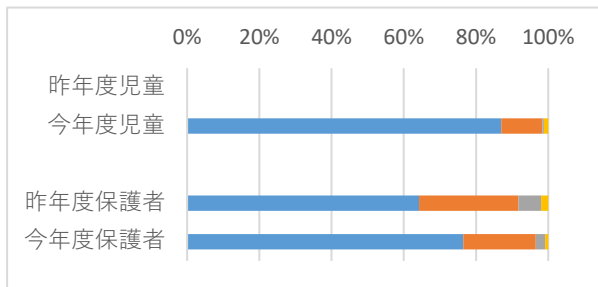
⑦施設設備の充実に取り組み、環境美化や整備に努めている（机やロッカーの中、学校で使う物は整頓している）



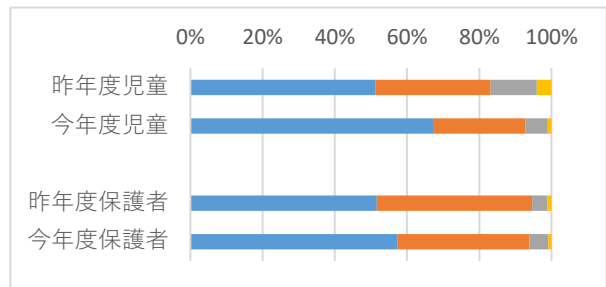
⑧いじめや悩み等の諸問題の早期発見と解決に努めている（困ったとき、悩んだとき、先生に相談できる）



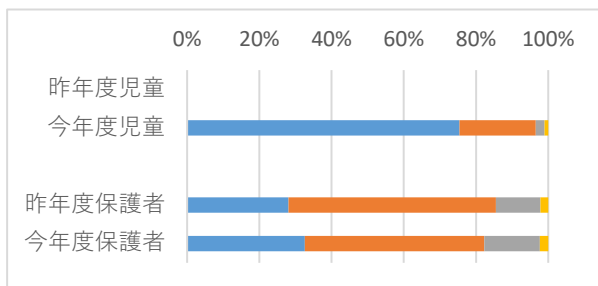
⑨校外学習・野外活動・修学旅行等は、児童にとって充実した取組となった。（児童：校外学習（野外活動・修学旅行）は心に残った）※昨年度校外学習未実施のため児童はありませんでした



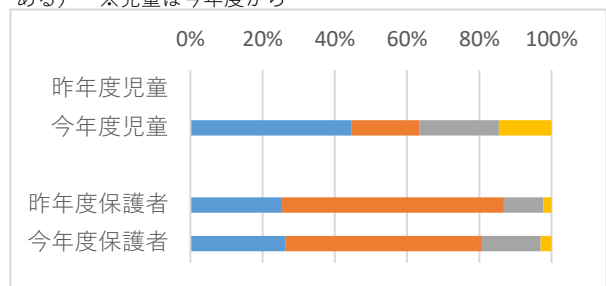
⑩学校は、懇談会や学年便り、ゆうあい、HP、メール配信などで情報発信に努めている。（児童：学校からもらうお便りなどは、しっかり見て家の人に渡している）



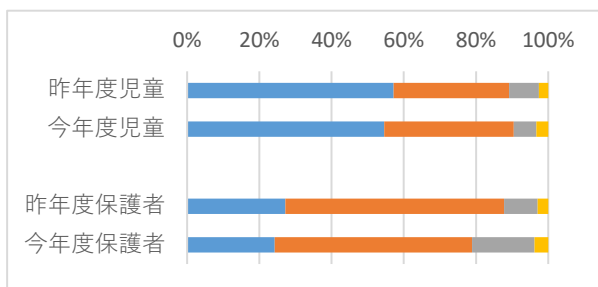
⑪学校と家庭が連絡を密にし、協力して児童を育てている。（児童：地域やおうちの人などにお世話になっていると感じる）※児童は今年度から



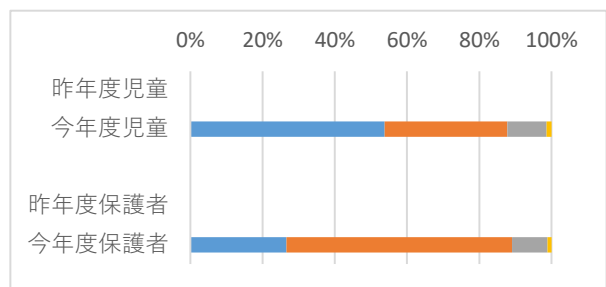
⑫PTAの活動は、学校教育と連携ができています。（児童：PTAと連携した行事（たとえば星空かんさつ会や昆虫とりやラジオ体操など）に参加したいと思う（または、参加したことがある））※児童は今年度から



⑬学校は、わかる授業や個に応じた学習指導に努めている。（児童：授業はわかりやすく、勉強が楽しい）

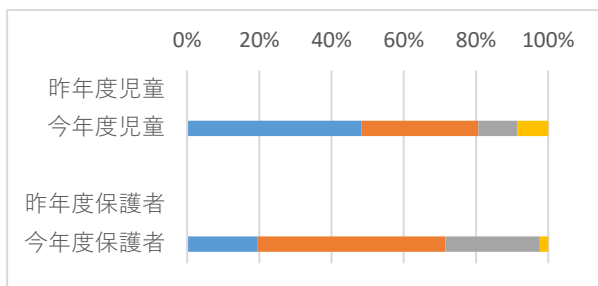


⑭学校は、道徳の授業や様々な活動を通して、自他を大切にすることを育てる教育を大切にしている。（道徳の授業では、自分の意見をしっかり言う（書く）ことができる。

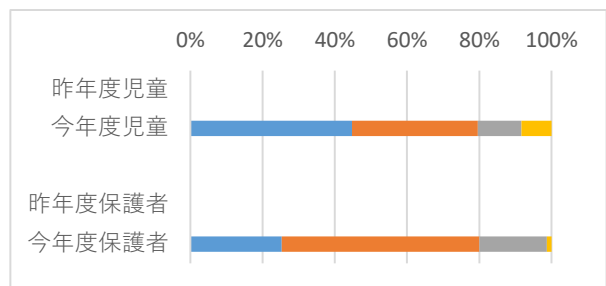


※今年度からの質問です

⑮家庭では、GIGAスクール構想と連携し、メディア教育（ゲーム、スマホ、インターネット、SNS等）について家庭でも話し合い、実践している。（学校からタブレットを持ち帰ったときに、家族で使い方について話し合った）



⑯学校で行われる避難訓練の日などに、家庭でも地域の避難場所や避難の仕方について確認している。（交通安全や防災について家で話し合ったり避難場所や避難の仕方について話したりした）



※今年度からの質問です

※今年度からの質問です

お忙しい中アンケートにご協力いただきありがとうございました。今年度からオンラインでのアンケートとなり、行事の削減や変更、コロナ対策、職員の指導、PTA活動、挨拶等様々なご意見やご感想をいただきました。また、GIGAスクール構想のスタート年として、新たな質問項目をいくつか設けさせていただきました。次年度へ向けての参考とさせていただきます。

特に多かったのが、感染症対策についてのご意見です。オンライン授業については、今年度より一人一台のiPadと通信環境が整備されましたので、今後、活用方法を計画していきます。校内の感染症対策については、ガイドラインに沿って今後も継続して取り組んでまいりま

す。

運動会については、今年度の取組は概ね好意的な評価をいただきました。競技順など、ご心配いただいた内容について検討し、次年度に生かしたいと思います。開催方法として、他校ではオンライン配信を実施した学校もあったのですが、大勢の子ども達が集まる学校でしか経験できないことも多くあり、また、様々な行事をとおして成長できることもあります。児童一人一人を大切にする教育を心掛けるとともに、教育課程の中で、児童に無理な負担がないように計画していきたいと思います。

職員の指導方法についてご意見をいただきました。今後とも児童への支援・指導方法について研修をしていきたいと思います。配付物やメールが多すぎるというご意見もいただきました。必要な情報については、ホームページ、メールの活用を図っていきます。時間割も見られるようにしてほしいというご意見もありましたが、児童が翌日の連絡を書くことによって、児童が時間割を認識できるようにするとともに、家庭でのコミュニケーションツールとして連絡帳を活用してほしいと思いますので、時間割については従来通りとさせていただきます。

学校の門扉がいつも空いていて、安全上不安だとのご意見をいただきました。本校の正門扉は大変重く、開け閉めに大変な労力が必要なため、早朝に開けて最終退出の職員が閉めております。将来的に軽い素材の門扉に変えていただくよう、要望をしていきます。児童が登校してくる西門と東門は常時閉めております。東門については、昼頃に児童クラブの職員が開けたあとは、児童クラブの終了時間まで開いています。東門についても常時閉められるよう、児童クラブと協議していきます。

児童達はほとんどの設問で、全般的に昨年度より「そう思う、ややそう思う」が増えています。いろいろな制約がある中でも、自分たちなりに一生懸命頑張って学校生活を送っている児童が多くいることがうかがわれます。少数ですが、「学校が楽しくない」「思いが伝えられない」「いじめ等心配」「学習が分からない」等の回答をしている児童がいます。全ての児童が楽しく有意義な学校生活を送れるよう、今後とも努めてまいります。

今回の学校評価のときだけでなく、日頃もご質問や気になること等がありましたら、お気軽に学校までご連絡ください。